

動詞の活用 総復習

文中の下線が、判定する範囲です。

基礎 | 分類の手順

問1 「運ぶ」の活用の種類を、行の名も付けて書きなさい。

活用の種類

問2 「浴びる」の活用の種類を、行の名も付けて書きなさい。

活用の種類

問3 「届ける」の活用の種類を、行の名も付けて書きなさい。

活用の種類

問4 「来る」の活用の種類を書きなさい。

活用の種類

問5 「相談する」の活用の種類を書きなさい。

活用の種類

問6 「まだ決まらない。」の下線部の活用形を書きなさい。

活用形

動詞の活用 総復習

文中の下線が、判定する範囲です。

基礎 | 分類の手順（続き）

問7 「急いで調べます。」の下線部の活用形を書きなさい。

活用形

問8 「入口で待て。」の下線部の活用形を書きなさい。

活用形

標準 | 文の中で判断

問9 「私は毎朝走る。」と「毎朝走る人」の下線部の活用形を順に書きなさい。

前の文

後の文

問10 「道具を使えば、作業が進む。」の下線部の活用形を書きなさい。

活用形

問11 「明日は早く起きよう。」の下線部の活用形を書きなさい。

活用形

問12 「次は私が運ぼう。」の下線部の活用形と、基本形を書きなさい。

活用形

基本形

動詞の活用 総復習

文中の下線が、判定する範囲です。

標準 | 文の中で判断（続き）

問13 「窓を（開ける）ない。」の（ ）を正しい形に直し、動詞部分だけを書きなさい。

動詞部分

問14 「子供が（来る）た。」の（ ）を正しい形に直し、動詞部分をひらがなで書きなさい。

動詞部分（ひらがな）

問15 「水を飲んだ。」の下線部の活用形と、音便の種類を書きなさい。

活用形

音便の種類

問16 「石を置いた。」の下線部の活用形と、音便の種類を書きなさい。

活用形

音便の種類

応用 | 根拠を説明

問17 「紙を切る」と「上着を着る」の二つの動詞の活用の種類を、行の名も付けて書きなさい。

切る

着る

問18 「費用が要る」と「部屋に居る」の二つの動詞の活用の種類を、行の名も付けて書きなさい。

要る

居る

動詞の活用 総復習

文中の下線が、判定する範囲です。

応用 | 根拠を説明（続き）

問19 「来ない・来ます・来れば」の「来」の読みを順に書き、三つの動詞部分の活用形も順に書きなさい。

問20 「記録を調べた。」の「調べ」を「たにつながるから五段活用」とする説明は誤りである。活用の種類と活用形を正しく書き、誤りを説明しなさい。

問21 「港へ行って、船に乗った。」の「行って」「乗った」から、動詞部分だけを順に抜き出し、それぞれの音便の種類を書きなさい。

行って

乗った

問22 「この川なら泳げる。」の「泳げる」の活用の種類を書き、元の動詞「泳ぐ」との違いを説明しなさい。

動詞の活用 総復習

文中の下線が、判定する範囲です。

応用 | 根拠を説明（続き）

問23 A「もっと読め。」 B「本を読めば分かる。」 C「小さな字も読める。」の下線部について、A・Bは活用形、Cは活用の種類を書きなさい。

A

B

C

問24 「計画を実行しない。」と「計画を実行させる。」の動詞部分をそれぞれ抜き出し、両方の活用形を書きなさい。

確認テスト | 自力で総点検 | 100点満点

問25〔10点〕 「夕方までに帰る。」の動詞の活用の種類を、行の名も付けて書きなさい。

活用の種類

問26〔10点〕 「荷物を受けた。」の下線部の活用形と、基本形を書きなさい。

活用形

基本形

問27〔10点〕 「答えを考えればよい。」の下線部の活用形を書きなさい。

活用形

動詞の活用 総復習

文中の下線が、判定する範囲です。

確認テスト | 自力で総点検（続き） | 100点満点

問28〔10点〕 「仲間を呼んで集める。」の下線部の音便の種類を書きなさい。

音便の種類

問29〔15点〕 「決してあきらめないで、最後までやってみよう。」の「やって」から動詞部分を抜き出し、その活用形と基本形を書きなさい。

動詞部分

活用形

基本形

問30〔15点〕 A「明日、来る。」 B「明日来る人」 C「明日来よう。」の各「来る」の動詞部分の活用形を順に書きなさい。

A

B

C

問31〔15点〕 「この荷物は一人でも持てる。」の「持てる」の活用の種類を、行の名も付けて書きなさい。さらに、「ない」につなぐときの動詞部分だけを書きなさい。

活用の種類

動詞部分

問32〔15点〕 「命令形は、いつでも『え』の音で終わる」という説明は正しいか。「起きる」と「来る」の命令形を一つずつ書いて、理由を説明しなさい。